

明治大学科学技術研究所懇話会 (物理系)

## 七夕の日の午後に宇宙へのロマンを語ろう

### 講師

明治大学理工学部教授 島田徳三

東京大学大学院理学系研究科・理学部天文学専攻助教授 梅田秀之

日時：2007年7月7日 13:30—16:00

場所：明治大学中央校舎メディアホール

### 内容：

宇宙は無から生じ急速なインフレーション膨張、引き続くビッグバンのあと、137億年にわたって成長を遂げ、そこに我々が現れました。島田は、駆け足になりますが、アインシュタイン方程式、宇宙膨張の仕組み、ブラックホール、究極の理論である弦理論などとともに、この壮大なシナリオの紹介をします。(1時間)

梅田先生は超新星爆発での元素生成の最先端の研究を行っている新進気鋭の学者です。ビッグバン後、宇宙が光に対して澄あがったあとの銀河生成、星の形成、超新星爆発などを話していただきます。(1時間半)

物理学科はもとより、学部、大学院の学生、および教員の方々を対象とした講演会ですので、是非ふるってご参加ください。

連絡先：島田徳三 内線7346